

5 単元の指導計画（総時数 12 時間）

時	主たる学習活動・内容	評価方法・評価規準
1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「平家物語」の概要を理解し、冒頭部分を朗読する。 ○ 古典の学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・軍記物語・和漢混交文・無常観 ・歴史的仮名遣い 	<p>[知識・技能]</p> <p><u>観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。
2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「扇的」のあらすじを捉え、朗読する。 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣い ・現代語訳 ・心に残った場面 	<p>[知識・技能]</p> <p><u>観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 <p>[知識・技能]</p> <p><u>ノート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代語訳や語注を手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を捉えている。
3 本 時	<ul style="list-style-type: none"> ○ 扇を射落とす場面での与一の心情を考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・時刻，天候 ・周囲の様子 ・与一の祈念する言葉 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ワークシート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，場面の状況や与一の行動から，与一の心情を読み取っている。
4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 与一の心情や文章の特徴を生かした群読をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・対句・擬音語・係り結び ・色彩表現 ・与一の祈念する言葉 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ワークシート・発表</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，読み取った与一の心情や文章の特徴を生かした群読をしている。
5	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「あ，射たり。」と言った人と，「情けなし。」と言った人の気持ちを考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・主君の命令に従い，男を射る与一 ・与一の腕前を賞賛する声と非情な行為を悲しむ声 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ノート・発表</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，「あ，射たり。」と言った人と，「情けなし。」と言った人の気持ちについて，根拠を挙げてまとめている。
6	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「弓流し」の場面での義経の言動の意味について考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・弓を拾う義経の姿，思い 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ノート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，義経の言動の意味について考え，作品を読み深めている。 <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p><u>観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動の意味について粘り強く考え，学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている

7	<p>○ 「仁和寺にある法師」を読み、内容をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随筆 ・歴史的仮名遣い ・現代語訳 	<p>[知識・技能]</p> <p><u>観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・古典の文章独特の調子やリズムを意識して朗読している。 <p>[知識・技能]</p> <p><u>ノート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代語訳や語注を手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を捉えている。
8	<p>○ 法師の勘違いについて役割演技を行い、理解を深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「法師」、「参りたる人」、「かたへの人」になって演技 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ノート・発表</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、法師の勘違いについて知識や経験と結び付け考え、交流を通して、自分の考えを広げたり深めたりしている。
9	<p>○ 人物について論じる文章を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・那須与一，義経，伊勢三郎義盛，年若い女房「仁和寺にある法師」など 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>原稿用紙</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、人物の特徴を捉えて、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、文章の構成や展開を工夫している。 <p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p><u>原稿用紙・観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書くようとしている。
10	<p>○ 漢詩の基本を理解し、朗読する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訓読文・書き下し文 ・構成法 	<p>[知識・技能]</p> <p><u>観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。
11	<p>○ 漢詩に描かれている情景や思いについて考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞の仕方 ・春になった喜び ・故郷に帰れない悲しみ ・別離の悲しみ 	<p>[思考・判断・表現]</p> <p><u>ノート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、漢詩の構成や表現の効果について考え、漢詩に描かれている情景や作者の思いを読み取っている。
12	<p>○ 好きな漢詩を選び、イメージ画で表現し、好きな理由を伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現技法 ・音や色彩をイメージできる言葉 ・心情 	<p>[主体的に学習に取り組む態度]</p> <p><u>ワークシート・観察</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って好きな漢詩を選び、描かれた情景や好きな理由について、イメージ画や文章で表そうとしている。